

# ストップ！消費税増税

「これ以上の負担はたえられません」

消費税増税は、国民の暮らしと営業をこわします。内需に冷や水をあびせ、不況を一段と深刻にします。しかし、菅内閣の閣僚は、消費税増税の議論を始めようと発言し、財界や自民党、マスコミも増税をあおっています。民主党は「政権期間中は上げない」と公約していたはずですが、許せません。

## 国民は収入が減り、富は大企業、富裕層に集中

働く人の給与は10年間、減り続け、製造業では昨年、1カ月前も減少。中小業者も「営業だけでは生活できない」世帯が6割です。一方、大企業の経常利益は10年間で2倍、内部留保は1.6倍の230兆円と過剰にふくれあがりました。働く人びと、中小企業からしぼりとった結果です。これを社会に還元させ、苦しい家計を応援することは政治の責任です。

## 消費税は法人税減税の穴埋めに

消費税は、「社会保障のため」という理由で導入され、同じ口実で5%に。しかし、この間、社会保障は悪くなるばかり。消費税収224兆円は結局、法人税減収208兆円の穴埋めにされました。「財政危機のため」と増税派はいいますが、税収減の主な原因は、法人税率が引き下げられたからです。

大企業の経常利益と内部留保  
雇用者報酬の推移



財務省「法人企業統計調査」、内閣府「国民経済計算」から作成。  
銀行・保険を除く資本金10億円以上の大企業

今こそ家計応援の  
食料品非課税を

切り取り線

### 社会保障充実の財源は、ムダ・税収の改革でこそ

- 増えた軍事費 4.8 兆円から 1 兆円削減、思いやり予算は全額削除する
- 政党助成金—— 320 億円削除する  
(国民1人 250 円が共産党除く政党に)
- 大資産家の株取引のもうけ 10%の税金を当面、本則の 20%に

米軍再編経費をふくむ思いやり予算の削除、軍事費の一部や政党助成金などムダをたす本当の「事業仕分け」が必要です。税収増は、引き下げられた法人税を元にもどし、大資産家への優遇税制をたすことで可能です。子ども手当などの財源も、庶民増税はやめるべきです。

あなたの声で実現を。署名にご協力下さい

党県書記長 **中野 たけし**

署名が集まりましたら、同封封筒(無料)で送り返して頂くか、党事務所までご連絡下さい。



三重民報

2010年前期号外 日本共産党の政策と見解を紹介します。  
発行責任者 津市下弁財町2509 落合郁夫 電話227-7301



日本共産党

消費税の増税反対、くらしにかかる消費税減税を緊急に求める請願

〈請願事項〉

- 一、消費税の増税は、やめよう
- 二、緊急に食料品などくらしにかかる消費税を減税すること

衆議院議長  
参議院議長  
殿殿

氏名	
住所	

私のひと言

あなたの思いをお書きください。

.....

.....

.....